

三好十郎を読む!

日本の近代戯曲を読む!

『おさの音』

作◎三好十郎 演出◎貝山武久

出演
秋葉舞滝子
池田ヒトシ
井上カオリ
内田里美
瓜生正美
加藤士代子
神本十兵衛
黒川逸朗
中村喙夫
峯村健佑

『女体』

作◎三好十郎 演出◎深寅芥



出演
清水那保
下山マリナ
(世田谷シルク)

2012年3月13日(火)、14日(水) 下北沢「劇」小劇場

稽古場見学
出来ます!
ご希望の方は
お問合せ下さい。

明治以降の劇作家が新たな演劇を求め、 何に挑んだかを探るリーディングとシンポジウムの二本立て!!

“近代”戯曲を読み直し、“現在”の問題を見つめ直す。演劇史に綺羅星のように輝く戯曲から、そうでない戯曲まで、何が語られ、何が見捨てられてきたのか、新たな発見を求めて、戯曲を「読み」そしてシンポジウムで「語る」。

3月13日(火)

19:30～ リーディング『おさの音』

作：三好十郎 演出／アドバイザー：貝山武久

20:30(予定)～ シンポジウム

『三好十郎戯曲を演出すること』

パネラー：貝山武久 他

料金：2,000円(協会員無料)※リーディングのみ1,500円

3月14日(水)

19:30～ リーディング『女体』

作：三好十郎 演出：深寅芥

20:30(予定)～ シンポジウム

『三好十郎戯曲を演出すること』

パネラー：深寅芥 他

料金：2,000円(協会員無料)※リーディングのみ1,500円